iPhoneメルマガ００１回『iPhoneってスマートフォンなの？』・『各部の名称』

皆さんこんにちは、堀です。

さて、今回から『iPhone』についての解説を配信したいと思いますが、これは何年か前に他のところでメーリングリストとして流していたものを加筆修正したものです。

今回は「iPhoneはスマートフォンなの？」ということと『ボタンや各部名称』についてお話ししたいと思います。

スマートフォンと聞くと何だかスラッとした電話なのかな？というイメージですが、調べてみると『行動などがきびきびして洗練されている』という意味のスマートらしいです。なるほど今までの携帯

電話より幅は広くなっているので線が細い意味のスマートではないですよね(笑)

スマートフォンの定義を調べてみると、液晶画面とタッチパネルで構成されていて、通話が可能な物の総称ということらしいので、要するに、iPhoneもスマートフォンの一つと言うことになるんですね

。

じゃあ『iPhone』って何？ということになりますが、これは『apple』という会社が販売しているスマートフォンの名前なんです。富士通が販売しているらくらくホンみたいな感じですね。

ですが、お店に行ったりいろんな人と話をしていると、iPhoneとその他のスマートホンは少し区別されている事が多いです。

それでは何故『iPhone』とその他の『スマートフォン』はちょっと違う物として扱われることが多いのかというと、少し難しい話になってしまいますが、iPhoneとその他のスマートフォンでは基本ソフ

トが違うからです。

皆さんがこれまで使っていた携帯電話も、今お持ちのiPhoneやその他のスマートフォンも何かしらの基本ソフトが動いて初めていろいろな事が出来るわけですがその基本ソフトが

iPhone では IOS(アイオーエス)』

その他のスマートフォン では 『アンドロイド』

という基本ソフトが動いています。ですので、画面の構成や操作方法も違っている点が多々あるんですね。

それではiPhoneを触ってボタンやスイッチを確認してみましょう。

平らな面を触っていると１cmほどの丸いくぼみがあります。そのくぼみが下側正面にくるように持つのが標準の持ち方です。

iPhoneにはボタンの数は四つ、スイッチが一つあります。

（＊　iPhone X（テン）はホームボタンがないのでボタンは３つになります。）

１．ホーム ボタン (正面下 真ん中にある１cmほどの丸いくぼみ)

２．スリープ ボタン (右側側面上の細長いボタン)

３．音量プラス ボタン (左側面の細いボタン 上側)

４．音量マイナス ボタン (左側面の細いボタン 下側)

５．マナーモード切替スイッチ (音量プラスボタンの上側 背面側にスライドするとマナーモードになる)

ボタン以外では

１．受話口 (表面の上側横長のくぼみ)

２．ライトニングコネクタ (下側面の真ん中 充電したり、パソコンとの接続に使います)

その他、受話口の近くに内側カメラとセンサー、下側面に送話口とスピーカー、裏側上部には外側カメラとフラッシュ、スリープボタンの少し下にはSIMカード（電話番号などの情報が入っているカー

ド）スロットがあります。

iPhone７、８、Xには背面上の方の真ん中辺りにFeliCa（Suicaが使えるICチップ）が搭載されています。

次回はiPhoneを操作する上で覚えないと行けないゼスチャーという操作についてお話ししたいと思います。

iPhoneメルマガ００２回『基本的なゼスチャー』

みなさんこんにちは堀です。

今回はiPhoneを扱ううえで覚えておいておかなくてはいけない『ゼスチャー』という動作についてお話ししたいと思います。

『ゼスチャー』というのはiPhoneを操作する時に画面の上でする指の動きの

事を総称していいます。

埃を払うように指を弾く『スワイプ』

指でトンッと叩く『タッチ』

という基本的な動作があります。

基本的なゼスチャー以外には『ローター（つまみを回すような動作）』、『ホールド（指を置いたままにする）』などもありますが、これはまたの機会にお話ししたいと思います。

『スワイプは指の本数や方向、『タッチ』は指の本数と叩く回数によってその後の動作が変わってきます。詳しくは下記のページに書かれていますので一読することをお勧めします。

VoiceOverのジェスチャについて

http://help.apple.com/iphone/5/voiceover/ja/iph3e2e2281.html

ゼスチャーのコツとしては、恐る恐る触るのではなく、わりとしっかりと叩く方が誤動作を防げると思います。

タッチは指のはらでトンッと叩く感じにするといいと思います。

ほとんどの場合が2回続けてタップすることが多いのですが、1回目と2回目の間は素早く叩いてください。

よく使う動作では、電話がかかってきたときに、2本指で2回タップすると応答することができます。通話が終わった後も、2本指で2回タップすると通話が切断されます。

スワイプは、目的のアイコンを探したり、表示するページをずらしたりするときに使います。

電話帳などで、画面をずらすときなどは、3本指で、画面の下から上に向かってスッと指をずらせると画面が1ページスクロールします。

ほかにも2本指で画面を下から上にスッとずらすと画面に表示されている項目を上から順番に読み上げます。

最初に説明しましたが、さっとほこりを払うような感じで操作した方がいいと思います。

iPhoneを持ち始めた頃は、ゼスチャーがうまくいかないこともおおくあります。うまくいかない原因としてはタップの速度が遅いとか、他の指が画面に触ってしまっていると言うことが多いと思います

ので、iPhoneを持っている手の指や、ゼスチャーをする指以外の指が触ってしまっていないかを気をつけるとうまくいくと思います。

ほかにもいろいろとゼスチャーはありますが、実際iPhoneを触りながら慣れていった方がいいと思いますので、講習会でそういう機会を作りたいと思います。

支援センターにもiPhoneとiPadがありますので、試したい方は問い合わせしてみてください。

iPhoneメルマガ003回『画面構成について』

皆さんこんにちは堀です。

今日は、iPhoneの画面構成を説明したいと思います。

1．ロック画面

iPhoneは普段はスリープ状態になっていますが、Homeボタン又はスリープボタンを1度押すとロック解除画面になります。

iPhoneを使うときはまずロックを解除してから操作する事になります。

・ステータス項目

画面の上の方にある現在のステータスを表示する所です。左から順番に次のような項目があります。

・電波レベル

１～５段階で受信レベルを表示します。

・キャリア表示

SoftBankやDoCoMoなどキャリア名が表示されます。

・電波種類表示

３Gや４G、WI-FIなど、受信している電波の種類を表示します。

・その他の項目表示

Bluetooth ON、アラームセットや電池残量などを表示します。

・時計表示

ステータス項目から少し下がったところの真ん中に現在時刻が表示されます。

・日にち

現在時刻の少し下に表示されています。

・ホームボタンを押してロック解除 ボタン

画面一番下の真ん中にあるホームボタンの少し上にあります。

ここをダブルタップして、パスコードを入れるか、指紋認証すると、home画面になります。

＊　　パスコードというのは、ロック画面を解除するために設定する数字6桁の暗証番号です。指紋認証は、ホームボタンに内蔵されている指紋センサーを使ってロックを解除する仕組みです。パスコ

ード、指紋認証どちらでもロックは解除できますが、一度電源を切った後はパスコードでしかロック解除できません。

2．Home画面

iPhoneの主となる画面です。ステータス項目の下にアプリのアイコンが並んでいます。

横に4つ縦に数列並んでいます。

（＊　アイコンの並びは横は4個に決まっていますが、縦は画面の大きさによって違います。）

その下にページ切り替えアイコンがあり『4ページ中1ページ』など、前ページ中何ページ目を表示しているかが解るようになっていて、ここで上下フリックすることによりhome画面のページを切り替え

ることも出来ます。

さらに下側にはhome画面を切り替えても常に表示されるアイコンを4つまで表示出来るようになっていて、標準では、電話、サファリ、メール、ミュージックが並んでいます。

アイコンを1本指ダブルタップすることによってアプリを起動することが出来ます。アプリが起動している時でも、homeボタンを押せばhome画面に戻ることが出来ます。

どの状態からでもスリープボタンを押せば、ロック状態にすることが出来ますので、iPhoneを使わない時はロック状態にしておきましょう。

iPhoneメルマガ004回『通知画面とコントロールセンター』

皆さんこんにちは堀です。

今回はiPhoneのhome画面以外の便利な画面を順番に説明したいと思います。

１．通知センター

画面の一番上のステータスバー(電波状況や電池残量をしゃべるところ)をタップした後3本指のスワイプ(下に刷り下げる動作)をすることにより表示されます。

今日明日の予定や天気、通知情報を見ることが出来ます。

・通知

最近iPhoneから通知された情報を全て表示します。メールなども一覧できます。

アクセスしたい情報があれば1本指のダブルタップでアプリが開き詳しい情報が表示されます。

・今日

通知画面を3本指で右にスワイプ(指を滑らせる)すると今日の情報を表示させます。

天気や予定、最近使ったアプリ、ニュースなどが一覧できます。

地図アプリが入っていれば最寄り駅の電車なども表示されます。

・カメラ

通知画面を3本指で左にスワイプ(指を滑らせる)すると、カメラの画面になります。

今日　と　カメラ　はロック画面からも3本指のスワイプで表示出来ますので、ロック状態からは直接移動した方が早いですね。

2．コントロールセンター

『通知センター』と同じようにステータスバーを触ってから、今度は3本指で下から上にスワイプします。

そうすると、飛行機に乗ったときなどに通信を出来ないようにする機内モードや画面の明るさ、Bluetooth、WI-FIのON/OFF、音量、フラッシュライトなどの便利な機能がすぐに使える画面が現れます。

・機内モード

飛行機内など、通信をしてはいけない状況の時にONにしておくと電波の発信着信がOFFの状態になります。

・モバイルデータ通信

電話、メッセージ以外の通信をON・OFF出来ます。

・WI-FI

無線Lan機能のON/OFFができます。

使わない時はOFFにしておいた方が電池が長持ちしそうですね。

・Bluetooth

BluetoothのON/OFFボタンです。

これも使わない時はOFFにしておいた方が電池が長持ちしそうですね。

・向きをロック

画面の向きをロックします。iPhoneを横にした時も画面の向きが変わりません。

・明るさ

画面の明るさの調節です。上下フリックでパーセントが変更されます。

・前のトラック、再生、次のトラック

現在再生している音楽やデイジーなどの操作ができます。

・音量

音量を調節出来ます。上下フリックでパーセントを調節します。

・フラッシュライト

カメラで使うフラッシュが常時点灯します。暗いところで懐中電灯代わりになります。

・カメラ

カメラが起動します。

・画面収録

ここをタップすると、それ以降のiPhoneの画面を録画することが出来ます。

他にもコントロールセンターには機能を追加できたりしますので、iPhoneの操作に慣れてきたら試してみてもいいかもしれません。

iPhoneメルマガ005回『APPスイッチャーとSIRI(シリ）』

今日は『APPスイッチャー（アップスイッチャー）』とボイスアシスタント『SIRI(シリ)』についてお話ししたいと思います。

iPhoneでアプリを使っていると動きがだんだん重たくなってくることがあります。何かのアプリを使い終わってhome画面に戻しても実はアプリは見えないところでまだ動作しています。そういったアプ

リを終了する画面が『APPスイッチャー』です。

『APPスイッチャー』を出す方法はhomeボタンを2回連続で押し増す。そうすると現在動いているアプリが画面に並びます。

左右フリックで使っていないアプリにフォーカスを合わせ、

上下フリックで『何々を閉じる』　と発声があってから1本指でダブルタップ

もしくは、終了させたいアプリのアイコンを触ってから、3本指の上スワイプ　　でアプリを閉じることが出来ます。

使っていないアプリを閉じるAPPスイッチャーですが、現在起動しているアプリの切り替えにも使えます。

例えば、インターネットブラウザのサファリとメールが動いているとします。サファリからメールに切り替えるには

１．homeボタンを押して開いているサファリを閉じる

２．メールアイコンをダブルタップする

というほうほうがありますが、APPスイッチャーを使えばもう少しシンプルにアプリを切り替えることが出来ます。

１．homeボタンを2回連続で押しAPPスイッチャーを開く。

２．メールアイコンをダブルタップする。

今回はサファリとメールなので操作的にはそれほど変わらない様に思えますが、切り替えたいアプリがhome画面の1ページ目に無い場合はhome画面を切り替える手間が省けますので楽になりますね。

さて次はIOS機器に搭載されている音声で命令が出来る機能『SIRI』について解説したいと思います。

便利で楽しい機能ですので皆さんも使ってみてくださいね。

１．SIRIの使い方

SIRIを使うのは簡単です。画面下部にあるhomeボタンを長押しします。すると効果音が聞こえますので、SIRIにやって欲しいことを話します。

しゃべり終えると再び効果音が鳴って、SIRIが内容を認識して結果を返してくれます。

２．どんなことが出来るの？

SIRIは結構いろんな事が出来ます。普段使う様なところであれば

・アラーム　　　「何時何分にアラームならして』と話しかけると設定出来ます。

・タイマー　　　『タイマー何分　と話すとタイマーが設定出来ます。

・天気　　　『天気教えて』というと現在位置の天気を教えてくれます。

・メモ　　　『メモ』と発声すると「内容を教えてください」と質問があり、続けて内容を話すとメモに保存してくれます。

・スケジュールの登録　　　『何月何日に予定登録』と話しかけると、予定が登録できます。登録した予定はカレンダーで確認できます。

・音楽を鳴らす　　　『音楽流して』で音楽を再生してくれます。歌手名や曲名も指定できます。

・周囲にある施設を検索　　　『タクシー』、『駅』、『コンビニ』など検索したい施設や業種を話しかけると周辺にある施設を検索してくれます。その後電話をかけるか行き方を調べる事が出来ます

。

・ボイスオーバー ON/OFF　　　ボイスオーバー のON OFFを切り替えを操作できます。晴眼者の人にサポートしてもらったりする時に素早くボイスオーバーをOFFに出来るので便利です。サポートが終

わったら再びSIRIに『ボイスオーバーON』と話しかけてボイスオーバーを使えるようになります。

他にもいろいろな事が出来ますので、いろんな事をSIRIに話しかけてみてください。変わったことを聞いてみたり、お願いしてみたりすると面白い答えが返ってくるかも知れませんよ。

iPhoneメルマガ006回『iPhoneでの文字入力とキーボード』

皆さんこんにちは。まだまだ蒸し暑い夏は続きそうでちょっとバテ気味の堀です(汗)

今日は、iPhoneを使う上で、一番の難関と言える文字入力についてお話ししたいと思います。これははっきり言って「やって慣れる」しかないのですが、基本的な入力方法についてお話ししたいと思い

ます。

・入力方式の種類

iPhoneなどのIOS機器にはいくつかの入力方式があります。

１．スプリットタップ

入力したい文字の上に指を置いたまま、他の指で画面をタップする方法。

例　　「あ」の上に人差し指を置いたまま、中指でタップすると「あ　い　う…」と入力される文字が変わる。

アプリを起動する方法と同じなので最初はこの方法で慣れるといいかもしれません。

２．タッチ入力

パソコンと同じ配列（日本語ローマ字）での入力時に便利。入力したい文字の所まで指を持って行って留め、他の指でどこかをタップすると入力される。

入力方式を『タッチ入力』にした場合は、指を離すと発声があり文字が入力される。

タッチ入力の例　　「今日」と入力する場合、「ローマ字の順番に、「k」に指を移動させて離す、「y」まで移動させて離す、「o」まで移動させて離す、「u」まで移動して離す。

キーボードの「q」の上に変換候補が横に並んでいるので、「今日」を触ってからダブルタップで入力出来ます。手順が多いようですが、パソコンをやってる人なら早いと思います。

＊　　入力に使う指について

僕は最初10キー(携帯電話と同じ配列のキー)でスプリットタップで、右手の人差し指と中指を使っていましたが、何度もタップする時にずれてしまったりすることがあったので、左手の親指で入力文字

を探し、右手の人差し指で画面のどこかをタップするという方式にしました。

これだと入力する文字から指がずれないので間違いが少なくなりました。

今は入力方式をタッチ入力、キーボードはパソコンと同じ並びの日本語ローマ字に変えました。これだと指を動かす範囲が大きくなるので、左手の親指と右手の親指もしくは人差し指を使っています。

パソコンと同じで左手担当の所は左手、右手担当の所は右手で入力しています。

指を文字まで移動して離すだけで入力されるので、慣れてくると結構早く入力出来ます。

・キーボードの切り替え方

iPhoneのキーボードはいくつかあります。キーボードの左下の方に『次のキーボード～』と言うアイコンがあります。ここをスプリットタップするとキーボードが変わります。タップするごとに登録し

た順番に変わっていきます。

日本語かな、絵文字、日本語ローマ字、English Japan　４種類のキーボードが登録されているとタップするごとに順番が変わっていきます。

ですが、日本語カナを使っていて、English Japanにしたい場合、３回タップするのはちょっと面倒ですよね。キーボード切り替えはもう一つ方法があります。

『次のキーボード～』と言うところをダブルタップホールド（ダブルタップの２回目を画面から離さない）すると効果音が鳴り、そのまま指を上にスライドさせていくと、登録されたキーボードが縦に

並んでいます。

使いたいキーボードのところで指を離すとキーボードが変更されます。

今回はキーボードについて説明しましたが、入力方法は人によってやりやすさが違いますので、皆さんも自分がやりやすい方法を考えていろいろ工夫してみてください。

長文を打つときのためにBluetooth接続のキーボードを使うのもいいと思いますよ。

皆さんもいろいろ工夫して自分に会った入力方式を見つけてくださいね。

iPhoneメルマガ007回『文字の編集について』

皆さんこんにちは堀です。この間iPhoneの保護フィルムを張り替えました。

僕はガラス製の者を使っているんですが、貼り付け用のガイド付きのものが出たので張り替えてみました。

ガイド枠をiPhoneにセットし、ガラスfilmの接着面のfilmを剥がします。

接着面に触れないように気をつけて枠の一番上もしくは一番下にfilmを合わせ、ゆっくりと倒していくと貼り付けることが出来ます。

ガイド枠を外し、クリーニングクロスで拭いたらできあがりです。

気泡はだんだん抜けていくようになっているようです。気泡が入っているかは解りませんが、ガラスはやっぱりつるつるでいいですね。

ガイド枠があるものは視力を必要とせずに貼れるので、ショップで貼ってもらうより安価で住みます。

さて今日は文字入力の編集編です。

１．iPhoneにはデリートキーはない

パソコンを使っているとデリートキーをよく使いますが、iPhoneなどのIOS機器にはデリートキーはありません。キーボード上にはデリートや削除キーはありますが、機能は『バックスペースキー』で

すので、使う時は気をつけてくださいね。

２．挿入時のカーソル位置

iPhoneで文字を挿入する時は挿入したい所の前の文字にフォーカスを合わせる。文字が入るところがパソコンの場合とは違うので注意しましょう。

最初は入力した後確認した方がいいと思います。

３．ローターをうまく使おう

編集時によく使うのが『ローター』です。

2本の指を画面上に置き、つまみをひねるようなゼスチャーをすると上下フリックの機能が変更できます。

人差し指と中指を使う場合は、円を描くのでは泣く、人差し指は上、中指は下に動かすようにするといいと思います。

ローター項目の一例

・『文字、『単語』、『行』

上下フリックで読み上げる単位を変更します。

・編集

『全てを選択』、『コピー』、『ペースト』　など、文字の編集に関する項目を切り替えます。

・入力モード

『標準入力』、『タッチ入力』、『ダイレクトタッチ入力』　の3種類の文字入力を切り替えます。

ローターは使う場所によって項目が変わりますので、いろんな所で試してみてください。

iPhoneを使う上で必須の操作ですので、早くできるようになっておいた方がいいと思います。

４．範囲選択

ローターに『テキスト選択』という項目があります。最初は有効になっていませんので

『設定』、『一般』、アクセシビリティー』、『ボイスオーバー』、『ローター』の順に進んで、『テキスト選択』をONにしておきましょう。

使い方としては、メールなどの本文エリアを触ってから、ローターを『テキスト選択』に合わせます。その後上下フリックで選択する範囲を決めます。

『文字選択』、『単語選択』、『行選択』、『ページ選択』、すべてを選択』があり、都合に合ったものに合わせます。

次に右フリックをすると指定された範囲分が選択されます。

例えば、『行選択』に設定してから右フリックをすると、1回フリックするたびに選択範囲が1行ずつ増えていきます。

その後ローターで』編集』に合わせ、上下フリックで『コピー』に合わせ、ダブルタップすると選択範囲がコピーされます。

コピーされた部分が読み上げられますので、自分の思う範囲がコピーされているかの確認になります。うまく読み上げられていないときは範囲選択が失敗しているかもしれませんので、もう一度範囲選

択とコピーをやり直してみるのがいいと思います。

貼り付け方は、貼り付けたい場所で、ローターを『編集』に合わせ、上下フリックで『ペースト』に合わせダブルタップすると貼り付けられます。

・簡単なコピー方法

ちょっとしたコピーなら簡単な方法もあります。それは、PCトーカーの機能で言う『音声コピー』です。

方法は、3本指の4回タップです。これは、直前に読み上げたものをコピーするゼスチャーです。

単語や1行をコピーする場合はテキスト選択を使うより早いかもしれません。

コピーしたいところを読ませて、すかさず3本指を4回タップすると、直前に読まれた音声がコピーされます。

iPhoneメルマガ008『便利なアプリ紹介 標準編』

iPhoneに標準で入っているアプリには結構便利な物がいくつかありますので、今回はそれを紹介したいと思います。

１．時計関連

・アラーム

homeボタンを長押ししてSIRIを起動します。

「午前7時にアラーム鳴らして」と話しかけると「午前7時にアラームを設定しました。」と返答があり、アラームがセットされます。

・タイマー

「アラームと同じように、SIRIに「タイマー10分」と話すと、10分のタイマーが設定されます。

２．．スケジュール

・カレンダー

ホームボタンを長押しして、SIRIを起動します。『何月何日に予定登録』と話すと、予定を登録することが出来ます。予定日の1日前や予定の時刻が近づいてきた時に画面にお知らせすることも出来ま

す。

・リマインダー

なじみのない単語ですが、『忘れないようにする』という意味らしいです。SIRIを起動して、『午後3時にラジオを聞くのをリマインドして』と登録しておくと、3時に『ラジオを聞く』と通知がありま

す。

カレンダーとよく似た機能ですが、リマインダーでは日時だけでなく、GPS衛星の機能を使ったお知らせも出来ます。

『津駅に着いたときに切符を買うのをリマインドして』と登録しておくと、津駅に着いたときに『切符を買う』と通知があります。

スケジュールでなく細かい用事の時に便利ですね。

３．天気

・天気

天気関連のアプリもいろいろありますが、標準で搭載されているアプリもわりと使えます。自分の住んでいる地域や、よく出かける町を登録しておくと天気が確認できます。

これもSIRIに話すと教えてくれます。「今日、雨降る？」など普通に話すような感じでも受け答えしてくれるので楽しいですね。

４．メモ関連

・ボイスレコーダー

iPhoneには「ボイスレコーダー」というアプリが標準で入っています。メモ程度の録音なら十分です。

・メモ

こちらは普通に入力してメモする機能です。SIRIに「何々とメモ」でも使えますし、文章入力ボックスを開いた後キーボードの音声入力を使っても結構ちゃんと入力出来ますので、パッとメモしたい時

に便利ですね。

５．地図

・Map

iPhoneにはじめから入っている地図アプリです。現在地から目的地までのナビをしてくれたり、画面右上にある「トラッキング」を1本指でダブルタップして「ヘディングアップ表示でON」にしておく

と、電車に乗っているときに、今止まっている駅の名前をしゃべってくれたり、車で走っているときに道路名や、近づいてきた施設の名前などもしゃべってくれたりします。

どこかに出かけたときに新しい発券があるかもしれませんね。

iPhoneメルマガ009回『アプリのダウンロード』

今回はアプリのダウンロードについてお話ししたいと思います。iPhone、パソコンのiTunesの両方で出来ますが、iPhoneの方を説明していきたいと思います。

１．アプリの検索やアップデートは『App Store』から行います。ホーム画面の『App Store』アイコンをダブルタップしてApp Storeを起動しましょう。

２．画面の下の方に5つのボタンが並んでいます。

『Today』、『ゲーム』、『App』、『アップデート』、『検索』　とある中の『検索』を1本指ダブルタップします。

３．画面が切り替わり、画面の上の方の『検索 見出し』の下にある　『App store 検索フィールド』と発声するところがありますので、そこを1本指ダブルタップします。

すると編集画面になりますので、キーボードに『乗り換え案内』と入力するか、画面右下の方にある『音声入力』を1本指ダブルタップして効果音が鳴ったら『乗り換え案内』と発声し、再び1本指ダブ

ルタップします。

キーボードで入力した場合は、キーボードの上部に変換候補が出ます。一番左が第1候補で、1本指下フリックで候補が切り替わっていきます。行き過ぎたときは1本指上フリックで候補を戻ることも出

来ます。ほとんどの場合、第1候補で大丈夫ですので、第1候補を触ってから1本指でダブルタップして決定します。

音声入力した場合は、『乗り換え案内』と入力されているので、左下の『検索』をダブルタップします。

４．App Store』に登録されているアプリの中で『乗り換え案内』に該当するアプリが一覧表示されます。

画面1番上にテキストフィールドが表示されていて、今回の検索語『乗り換え案内』が表示されています。底を触っておいてから少し下に指をずらせていくと、1番目のアプリ名をしゃべります。今回は

、GPSなんとかと言うアプリですが、当然検索語によって違います。

そこから1本指右フリックでアプリ名を一つ筒確認してくのですが、一つのアプリに対して2つの項目があります。

まずアプリ名とそのアプリの評価が記載されています。さらにニギスワイプすると入手　もしくはアプリの金額が読み上げられます。

今回の

『Yahoo！乗換え案内　電車遅延の情報も通知するアプリ』

をダウンロードしてみたいと思いますので、上記タイトルから1本指右フリックしたところにある『入手』を1本指ダブルタップします。

５．初めてアプリをダウンロードする場合、Apple IDのパスワードを求められることがありますので、パスワードを入力します。Apple IDのパスワードは英語大文字１文字、英語小文字１文字、数字を

必ず含んでいなければならないという条件で最初皆さんがiPhoneを初期設定されるときに決めてあると思いますので、そのパスワードを入力します。

指紋認証もしくは顔認証を登録している方は２回目からのアプリのダウンロードはパスワードを入力しなくても指紋や顔認証でアプリのダウンロードが始まりますので、まだの人は設定しておいた方が

いいと思います。

『＊　　パスワードは何度か間違えてしまうとApple IDがロック状態になってしまい、サポートに電話する事になりますので、注意してください』

６．アプリのダウンロードが始まると、先ほど『入手』だったところにダウンロード状況が表示されます。

ダウンロードが完了するとアプリが起動できるようになります。上記のダウンロード状況の所が『開く』になっていればアプリを開くことが出来ます。

ダウンロードされたアプリは、ホーム画面の一番後ろの空きがあるところに順番に追加されていきますので、ホーム画面から起動する時はそちらのアイコンを選んでください。

7．アプリのダウンロードが終わったら、ホームボタンでホーム画面に戻しておきます。

iPhoneメルマガ010回『Yahoo乗り換え案内の使い方』

皆さんこんにちは堀です。

前回からしばらく間が空いてしまいましたが、今回は『Yahoo乗り換え案内についてお話ししたいと思います。

前回はアプリのダウンロードまでを行いましたので、実際アプリを使っての乗り換えの検索方法を書きます。

1．ホーム画面からYahoo乗り換え案内を探し、1本指でダブルタップする。

新しくダウンロードされたアプリのアイコンはホーム画面の一番後ろの空いている部分に出来ます。ホーム画面の切り替えは、3本指で右から左にスワイプするか、画面一番下のドック(電話、メール、

サファリなどが並んでいるところ)の上にある『全何ページ中何ページ目』というところで上下フリックでも切り替えられます。

『全何ページ中何ページ目』の後に『調整可能』と発声されますが、これは上下フリックで調節が可能ですという事を表します。今触っているところがどういう動作をするところなのかなどは最後にし

ゃべりますので、ボイスオーバーの音声は最後まで聞きましょう。

何ページ目の最後のページまで移動したら『乗り換え案内』YAHOO乗換案内』を探してから画面を1本指ダブルタップしましょう。

2．YAHOO乗換案内』の画面について

この画面には必要な項目と、普段はあまり使わない項目がいろいろ混ざっています。今回は必要な部分だけ説明しますので、他の部分は飛ばして言ってください。

・出発

画面上から右フリックで進んでいくと

『出発』という項目の後にテキストフィールドがあります。ここに出発駅を入力します。

入力するには、『出発』としゃべった所の前にある『ボタン』と読むところか、後にあるテキストフィールドのどちらかを触ってから画面を1本指ダブルタップします。

『出発地を入力』という音声が聞こえたら、キーボードで駅名を入力します。キーボード右下に音声入力ボタンもあるので、入力に慣れない方はそちらを使う手もあります。

入力した文字は画面上の方にあるテキストフィールドに入力されています。その下に候補の駅やバス停の名前が表示されていますので、該当するものがあればそこを触ってから画面を1本指ダブルタッ

プします。

・到着

元の画面に戻りますので、今度は『到着』を探して、『出発』の時と同じやり方で到着地を入力します。

・現在時刻

再び元の画面に戻りますので、次は『現在時刻』を探します。

これからすぐの発車時刻を検索する場合には、もう少し下にある『検索』ボタンをダブルタップすれば今の時刻で検索します。

日時を変更したい場合は『現在時刻』を触って1本指でダブルタップすると、細かい項目を選択できる画面になります。

・日時画面の説明

　1．現在時刻　　　　　変更されている日時を現在の時刻に戻します。

　2．出発　　　　　　　指定した時刻が出発時刻になります。

　3．到着　　　　　　　指定した時刻に到着する交通機関を選択するときに選びます。

　4．今日　　　　　　　日付を切り替えます。上下フリックで変更できます。

　5．時　　　　　　　　時刻を変更します。上下フリックで変更できます。

　6．分　　　　　　　分を変更できます。上下フリックで変更できます。

　7．始発　　　　　　　指定した区間の始発の電車に設定します。

　8．終電　　　　　　　指定した区間の終電の電車に設定します。

　9．指定なし　　　　　時刻は指定せずに検索します。

10．完了　　　　　元の画面に戻ります。

11．この時刻で検索　　指定した時刻で検索を行います。

検索結果画面では6つまで経路が表示されていて、1本指ダブルタップで開くと詳細が表示されます。その画面でもいろいろな機能がありますが、長くなってきたので次回にしたいと思います。